

産業考古学会は、産業遺産および関連の資料を研究対象として、史料調査を中心とする歴史学的手法とフィールドワーク調査を中心とする考古学的手法により、人間が築いてきた過去の生産活動の実態を科学的に解明し、その歴史的意義を探究する学問です。

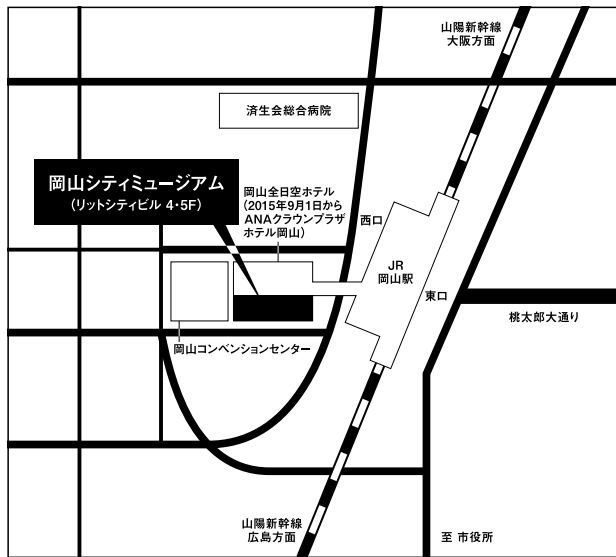
産業考古学の研究対象である産業遺産とは、産業の形勢と発展に重要な役割を果たしてきた道具や機械、装置、建築物、施設、土木構造物、それらの図面、写真など、今日に遺されているものを指します。これらは、人類の歴史の重要な部分を実証する資料です。要約すれば、過去の人間の生産活動の結果として遺された有形記録資料の総体が産業遺産です。

日本の産業と経済の発展に重要な役割を果たしてきた道具や機械、工場設備などの労働手段・技術は、生産力増強のための設備更新、新事業への転換などによっていつの間にか消えてしまっているのが現実です。多くの貴重な産業遺産が失われていく状況を憂慮した人々が全国から結集し、1977(昭和52)年、日本に産業考古学会が誕生しました。多くの産業遺産が世界遺産に登録されるなど、世界的に産業遺産をめぐる課題は重要になり、産業考古学の潮流はしだいに世界各国に波及していきました。今日では国際産業遺産保存委員会(TICCIH)が組織され、日本も重要なメンバーの一員として活動しています。

産業考古学は、あらゆる職業の、また多彩な分野の研究者・同好者が参加している「開かれた学会」です。産業考古学・産業遺産研究に関心をもたれる人は誰でも会員になることができます。産業考古学は、産業遺産の調査・研究、産業遺産の保存・活用(保存科学やヘリテージ・マネジメント)に関する研究の推進の他、産業考古学研究および産業遺産の保存の功労者の表彰、価値ある産業遺産の推薦顕彰など多面的な学会活動をしています。



学会事務局
〒113-0034 東京都文京区湯島1-12-5小安ビル6階 株式会社プラス・ワン気付 産業考古学会
TEL./FAX. 03-3835-2476(電話の対応は火曜日と金曜日)
郵便振替 00170-1-418882
メールアドレス jias@nifty.com
ホームページURL <http://www.ricoh.co.jp/net-messena/ACADEMIA/JIAS>



講演会会場
岡山シティミュージアム 岡山市北区駅元町 15-1 リットシティビル4階

講演会 お問い合わせ先
岡山近代化遺産研究会事務局 〒716-8508 高梁市伊賀町8
吉備国際大学社会科学部ビジネスコミュニケーション学科 小西伸彦研究室
E-mail: rkonishi@kiui.ac.jp 連絡先: 080-3886-7030

「近代化遺産」シリーズ講演会は産業考古学会創立40周年記念事業として、岡山近代化遺産研究会を事務局に開催します。お問い合わせ等は事務局までお願いします。

産業考古学会創立40周年記念
岡山シティミュージアム・ミュージアム講座

「近代化遺産」シリーズ 講演会

会場 岡山シティミュージアム 講義室
(第1回は、就実大学図書館5階AVホール)

今、「近代化遺産」がおもしろい！

第1回 2015年7月11日(土) 「産業考古学入門」 就実大学図書館5階AVホール
13:00▶15:00 *12:30 開場
岡山市中区西川原1-6-1
講師 種田明氏 跡見学園女子大学教授・産業考古学会理事

第2回 2015年9月19日(土) 「世界遺産と産業遺産」
14:00▶16:00 *13:30 開場
講師 伊東孝氏 日本大学上席研究員・産業考古学会会長

第3回 2015年11月7日(土) 「石見銀山遺跡とその文化的景観」
14:00▶16:00 *13:30 開場
講師 中田健一氏 大田市教育委員会石見銀山課課長補佐

第4回 2016年1月23日(土) 「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録と日本の蚕糸業
14:00▶16:00 *13:30 開場
講師 大島登志彦氏 高崎経済大学教授・産業考古学会理事

第5回 2016年3月12日(土)
14:00▶18:00 *13:30 開場

基調講演 「明治日本の産業革命遺産、製鉄・製鋼、造船、石炭産業」

基調講演講師 市原猛志氏 九州大学百年史編集室助教・北九州市門司麦酒煉瓦館館長・産業考古学会理事

シンポジウム 「近代化遺産の文化的価値と保存・活用」

コーディネーター 伊東孝氏 パネリスト 種田明氏／中田健一氏／大島登志彦氏／市原猛志氏

入場料 ― 無料(当日先着80名、全席自由) 主 催 ― 産業考古学会 共 催 ― 岡山シティミュージアム／就実大学史学会／吉備国際大学
後 援 ― 岡山県／岡山県教育委員会／岡山県郷土文化財団／岡山市教育委員会／全国近代化遺産活用連絡協議会／山陽新聞社／朝日新聞岡山総局／毎日新聞岡山支局／読売新聞岡山支局／産経新聞岡山支局
NHK岡山放送局／RSK山陽放送／RNC西日本放送／OHK岡山放送／KSB瀬戸内海放送／TSCテレビせとうち／oniビジョン(順不同)
協 力 ― 岡山大学／岡山理科大学／大阪学院大学／新見公立大学・新見公立短期大学／ノートルダム清心女子大学／おかやま観光コンベンション協会／アート印刷株式会社(順不同)
助 成 ― 公益財団法人 福武教育文化振興財団 協 賛 ― セルロイド産業文化研究会

